

キャラクター名  
夜々中 夜美々(よるよなか よみみ)

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ サラマンダー		ワークス	UGNエージェントB	カヴァー	
	年齢	18				
オプション						
覚醒	命令	衝動	自傷	初期侵食率	31	%
出自	22 政治権力	経験	86 汚れ仕事	邂逅	81 腐れ縁	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	26
肉体	2	0	0			2	行動値	10
感覚	3	1	0			4	(非装備時)	10
精神	2	0	0			2	戦闘移動	15
社会	1	0	0			1	全力移動	30

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	6	3	RC	1		交渉		
回避			知覚	1		意志			調達	6	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:裏社会	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: FH	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
大型拳銃	射撃	4r+7	-	5		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
サイドリール	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費
遺産継承者:夜の小鳥P		N		
		N		
		N		
		N		
		N		
		N		

最大財産P: 14    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
デススターカー	3	(5)	常時			自動		
効果:	隠密状態で行う攻撃のダメージ+[Lv*4]							
光と闇の目	1	(3)	常時			自動		
効果:	隠密状態のキャラクターをエフェクトの対象にすることができる							
陽炎の衣	2	3	マイナー			自動		
効果:	メインプロセス中、隠密状態となる シーンLv回							
見えざる死神	3	3	メジャー			白兵/射撃		
効果:	ダイス+1個 ダメージ+[Lv*3] / 隠密状態のみ							
コンセントレイト:エンジェルハイロウ	2	2	メジャー			S		
効果:	C値-[Lv]							
フェニックスの翼	3	4	クリンナップ			自動		
効果:	HP[Lv*5]点回復 戦闘中でない場合、シーン1回							
火の鳥の加護	2	4	クリンナップ			自動		
効果:	《フェニックスの翼》の対象を変更 シナリオLv回							
ミスディレクション	2	3	オート			自動		
効果:	対象:範囲(選択)の攻撃の対象を一人に変更 対象は改めて選択する シナリオLv回							
セーブフレーム	1	5	オート			自動	120,自傷	
効果:	戦闘不能を回復し、HPを[Lv*20]点回復 自分を対象に出来ず、使用した場合HP20点失う シナリオ1回							
変貌の果て	★							
効果:								
真昼の星	★							
効果:								
効果:								
効果:								

「星も星座も夜にしか見えないよねー。あたしら、真昼じゃ生きていけないんだよー」  
「……ま、上下左右も分らない夜間で頼りになのは星の光だけけど」

【3行紹介】  
 監査官の役目を担っているUGNエージェント。主な仕事はUGNに入ったばかりのオーヴァードの適性を見ることだが、スパイ容疑のある人物、ジャームの可能性のある人物へのお目付け役など、監査の幅は多岐に渡る  
 性格はあまのじゃく。ただ、仕事はやるし相手を使った行動もする  
 能力は『星座使い』。いくつかの星座の伝承を元にした能力を使うことができる

【詳細】  
 UGNに協力している政治家の娘。父親はオーヴァードである。普通の家族らしい家族を体験しておらず、オーヴァードになることも半ば強制されたもの。遺産に適合したことを切っ掛けに覚醒した。隠密行動に向き、様々な状況にある程度対応できるので優秀なエージェントとして重宝されている。  
 UGN査察部に所属し、各支部の不正調査や倫理チェックを担う。また、一部の支部長候補に対して資質調査を行うこともある。査察部に入ったのはUGN改革派を支持している両親にアッシュ・レドリックのお膝元に置いておこうという考えがあったから。四課の離反者狩りに比べれば楽しめるので、別に嫌いじゃない。敵を作りやすい性格だと自認して、わざと偽悪的に振舞う。なので平気で憎まれ口を叩くし、悪戯を仕掛ける。ただ、一線を越えるレベルの悪口は言わない。ノリが軽い上平気で人を振り回すため、彼女と深い付き合いができる人間は限られる。  
 星座を使う能力を持つ。プロセスは『星座と契約する』→『自分の体に星座が刻まれる』→『使用時に力を借りる』というもの。極めて珍しい能力で、通常人間とのコミュニケーションが成り立たない星座との仲立ちを『夜の小鳥』がやってくれるからできているようだ。UGNの研究者曰く『星座の力』ではなく、恐らく存在するであろう『星座のネゲイティブイーイング』に力を借りている可能性もあるらしい。腹部や背中、腕などには星座の紋様があり、夜々中は必要がない限りそれを見せようとはしない。

【人間関係】